



×



⑧

The Third Year



○のの
 ・中学3年生

「チロル堂をオープンさせるに当たって、問題だったけれど乗り越えたことなどはありましたか？」

10月号に引き続き、
 2022年グッドデザ
 イン賞大賞を受賞した
 『まほうの다가しや
 チロル堂』（詳細はQ
 Rコードを参照）の吉
 田タカシさんへの取
 材でメンバーが学んだ
 ことをシ
 エアしま
 す。



と私が吉田さんに質問した時、予想外の答えが返ってきたことが、今回の取材中で一番印象に残っています。それは「アイデアを思いついてから約3か月でチロル堂をオープンさせた」ということ、「やりながら作っていくから、今もまだ作っている途中なんだ。」という言葉です。思いつきからたった3か月で実現させてしまっただけ、みなさんは想像できますか？吉田さんの言葉を自分の学校生活に当てはめて考えてみると、「すぐに行動する」ことが改めて大切だなと感じさせられました。私は現在中学3年生で、中学校生活も終わりに近づいています。自分の3年間を振り返ってみると、仲間と共に始めた、学校の残飯問

題に関するプロジェクトがようやく形になってきています。でも、もうすぐ卒業してそれぞれの高校に進学してしまうと思うと、やり残したような気持ちが残っています。もし私が、中1の頃に思い立った時すぐ行動しておけば、もう少し結果は違ったかもしれません。一つの思いにつきに対して色々なアプローチ方法はあるけれど、吉田さんのようにまずは行動してみ、その中で出てきた問題をその都度乗り越えていくという方法に私はとても惹かれました。来年の4月、高校生になった私が、今回の取材で学んだことを活かして、思い立ったことをどんどん行動に移して、高校生活の中で少しでもたくさん実現できていますように。



〇ぶりん
・高校2年生

私は「チロル堂の他と違うユニークなところはどんなところですか?」という質問をしました。

吉田さんの回答は、「大事なことは看板にしない」ということでした。「子ども食堂という名前を仮に、『孤独と貧困が集うセンター』という名前にしたら、誰も集まらないと話していた」と聞き、私もとても共感しました。そしてチロル堂は、駄菓子屋さんのフリをしています。チロル堂にいき入ってみると、カフェを楽しんだり、子供が勉強をしたり、ゲームを楽しんだりと駄菓子

屋さんでは考えられない組み合わせで、夜は居酒屋さんにもなります。これはチロル堂ならではのユニークなところですよ。

吉田さんの話の中で、私が一番印象に残ったことは「みんなと違うことは武器だ」ということです。チロル堂は、あえて大事なことは看板にせず、駄菓子屋さんでは考えられないことを組み合わせることで、「みんなと違う」ことを武器にして活動しています。

私は今まで目立たないように他の人と同じことをしてきました。ですが、吉田さんが伝えてくれた、他の人とは違うところが武器になるところは、普段からの生活でもできることだと思います。自分の、他の人とは違うもの

を受け入れて、これから長所にしていこうと思います。



★SDGsクイズ

Q1、貧困家庭の子供は経済的な理由から課外活動などの機会に恵まれないことが多いという。このような格差を〇〇の格差という。

〇〇に入る言葉は?

Q2、2022年に国連で紹介された1DGs (Inner Development Goals) うちのものがあります。

これは持続可能な社会を目指





す私たちにとって必要とされる

「能力」や「○○○○」につい

て提案されたものです。

「○○○○」に入る言葉はなん

でしょう？

① 活動能力

② 社会環境

③ マインド

Q3、子ども食堂という場合は、ど

のようなことを解決するために

あるでしょうか？

① 栄養不足

② 貧困

③ ご飯の場

☆SDGsクイズの答え

A1、体験

・課外活動などをしている人ほ

ど「コミュニケーション力や自

己肯定感などの社会を生き抜

く能力が高いというデータも

出てきている

・最近の大学の入試方法で総合

型選抜などの入試方法もある

ため解決したい課題である

A2、③マインド

・IDGsとは、2022年に

国連で紹介された、持続可能

な社会を目指す私たちにとつ

て必要とされる「能力」や

「マインド」について提案さ

れたもの

●IDGsが提案された理由

・人々の内面の成長のため

・日本国内でもSDGsは広ま

っているが、取り組みが表面

的だったり、宣伝的になって

しまっていることがある

・そこでIDGsが提案されて

いる！IDGsの提案チ

ームは、「IDGsはSDGs

のためではなく、これからの

時代で使われ続けるものであ

りたい」と紹介している

A3、①、②、③全部

・親が仕事で忙しく栄養バラ

スが悪くなる

・貧困家庭でご飯をちゃんと食

べられない

・親が仕事で孤独で食べたりし

ている

などを解決するためにできたそ

です。

